



●10月9日(木)●

八戸工業高校土木建築科土木コース1年生の生徒のみなさんが
八幡地区の工事現場見学をしました。



今回は八幡地区排水樋管工事と
上流部河道掘削築堤工事の2箇所の現場を
見学しました。

生徒のみなさんは、
出張所職員、現場の担当からの説明に
真剣な態度で聞いていました。
将来、立派な技術者になることは
間違いありません。

●10月12日(日)●

ライオンズクラブ国際協会332 - A地区5Rの会員約100名の方々が
左岸大橋から八戸工業用水道ポンプ場までの区間の
河川清掃を行ってくれました。

回収したゴミの量は200Kgでした。ちなみに、去年は50kgでした。
今年も、ご協力ありがとうございます！

●10月20日(月)●

下長中学校の生徒のみなさんが左右岸の水辺の楽校から大橋付近までの区間の河川清掃を行ってくれました。



今回、回収したゴミの一部



今年の5月に回収したゴミの一部

今回、回収されたゴミの量は5月の時と比べるとだいぶ減っていますが、ボランティアで年間に回収された量は大きくは減ってはいません。生徒のみなさんの活動を無駄にしないようにしたいものです。

下長中学校の生徒のみなさん、今回もご協力ありがとうございました！

●10月21日(火)●

馬淵川河川敷(大橋左岸上流)で油流出を想定したオイルフェンス設置訓練を行いました。

馬淵川水系水質汚濁対策連絡協議会(国土交通省、青森県・岩手県・流域市町村等で構成)では、馬淵川の水質汚濁に関する情報の共有化及び水質事故対策等の事業を行っています。

今回の訓練は『八戸市長苗代字窪田地内の一般住宅のホームタンクから灯油200ℓが流出し、藁河原排水樋管に流れ込んだ』という想定で行いました。この訓練には八戸地域広域市町村圏事務組合を始めとする関係者約60名が参加しました。

樋管水路に流れ込む前に処理する訓練です。土のうと塩ビ管のセットによる油止めをし、白いオイルフェンスを折りたたんで油を吸わせます。



黄色いフェンスを排水路の出口と馬淵川との合流部に円形状に張る訓練です。設置後に吸着マットを投入して油を吸わせます。



白いフェンスを樋管排水路に斜めに張る訓練



灯油を扱う機会が多くなる時期になりました。
事故の多くは、ホームタンクからの移し替えの途中に目を離れた事やパイプの破損など、不注意や普段の点検管理が不十分であることが原因です。

ホームタンク周りの点検を今一度お願いします。

